



医療法人社団 十善会
JYUZENKAI GROUP

病院から、まちへ。
「つながり」が生む
リハビリの新しいかたち。

野瀬病院広報誌 Vol.18

イノセンス
INNOCENCE

目の前のあなたを幸せに作る

2025.December

歩く力、つながる力。

病院の中から、まちの中へ。

私たちリハビリテーション科は、病院を受診される患者さんはもちろん、地域にお住まいの皆さまとのつながりを大切にしています。骨粗鬆症啓蒙のための「骨コツ教室」や、健康づくりのための「おひさま体操」など、予防医療の取り組みも積極的に行っています。

また、外来・入院患者さんには院内イベントや POC (個別最適ケア)を通して、その人らしさや笑顔を引き出し、社会復帰へ向けて一緒に歩んでいきたいと考えています。体も心も元気になっていただけるよう、スタッフ一同、寄り添った支援を心がけています。

「困ったときの野瀬病院」として、そして気軽に立ち寄れるアットホームなリハビリテーション室として。これからも、笑顔あふれる温かい空間で皆さまをお迎えしていきたいと思えます。

“まちとつながるリハビリ”への想い ~リハビリを退院で終わらせたくない~

▶なぜ地域とつながるリハビリを目指しているのか？

長田区は高齢の方が多く、住み慣れた街で安心して暮らし続けてほしいんです。リハビリって治すだけじゃなくて、日常のそばで支えることだと思うんですね。街の中で“また会えたね”って言える関係や、小さな笑顔が広がっていくような関わりを、これからもっと作っていききたいですね。



▶リハビリの現場で感じる患者さんの変化

最初は痛みや生活への不安でいっぱいだった方が、リハビリを続ける中で少しずつ日常を取り戻していけます。表情が明るくなったり、“やってみたいこと”が増えて前向きになっていく姿を見ると、本当に力になれているんだなと感じます。



高齢患者のリハビリ課題

活動性の低い高齢患者の ADL や精神機能の低下を防ぐ必要がある。

自主トレーニングが困難な高齢患者の課題

地ケア病棟では介入単位が限られ、患者の自己努力が必要

廃用症候群や心理的閉塞感のリスク上昇

その人の“生きる力”を引き出す取り組み

作業療法士を中心に、患者さんの活動を促進する補完代替リハを実施しました。

POC
リハビリ
20分以内の
短時間介入

週3回の
病棟デイ
ケア

月1回の
院内イベント



POC リハビリテーションとは ※POC は Point of care の略

尿検査や血液値測定など、患者の傍らでリアルタイムに行う臨床現場即時検査 (POCT : Point of Care Testing) を基につくられました。従来の 20 分単位のリハビリ枠に捉われず、患者の生活の場である病室で、患者のその時々の要求に応じて、短時間であっても、リアルタイムにリハビリを提供する取り組み。

病棟デイ

病棟デイでは風船バレーや輪投げ、懐かしい歌を通じて活動性を向上



風船バレー

発動性の向上



懐かしい歌

回想法の効果



輪投げ

立体バランス

院内イベント

院内イベントでは季節ごとの活動（春：苗植え 夏：収穫と調理訓練 秋：運動会 冬：クリスマス会）を実施
認知症カフェやカラオケ大会なども開催



心理社会的
側面への
働きかけ

野菜の収穫で調理訓練が楽しみになり、調理では主体的に取り組む事ができた

Functional Independence Measure (FIM) とは、実際の日常生活 (ADL) ・ 介助量を評価する方法。

採点対象はやっている ADL (実際におこなっている日常生活のこと)

評価項目は運動項目 13 項目、認知項目 5 項目の 18 項目あり、7 段階評価で 18 点から 126 点までの評価となります。

病院から、まちへ。
“つながり” が生むリハビリの新しいかたち。

私たちはこれまで、リハビリを「治療の一環」としてだけでなく、
人と人、病院とまちをつなぐ“きっかけ”として取り組んできました。

実際に実施した集団アプローチや地域交流の活動では、
** 94.7%のスタッフが「患者さんにとって有意義」** と回答し、
** 84.2%が「職員にとっても有意義」** と感じています。
離床機会の増加や、患者さんとの自然な会話の広がりなど、
リハビリの現場に温かな変化が広がり始めました。



実際、リハビリ介入により ADL (日常生活動作) や認知機能の改善も確認され、
FIM スコアは入棟時 78.3 点から退棟時 91.5 点へと向上。
特に更衣・トイレ動作・歩行や階段昇降などで大きな改善が見られ、
表出や問題解決などの認知面にもわずかな向上が認められました。



一方で、活動を通して見えてきた課題もあります。
入院中の「社会的なつながりの低下」や、退院後の生活における支援体制の不足など、
リハビリの効果を長期的に保つための仕組みづくりが求められています。

私たちの次の目標は、病院の外でもリハビリの輪を広げ、「街で生きる力」を支えていくこと。
リハビリを通して、人が人をつなぎ、街そのものが元気になっていく未来を目指しています。

「退院したあとも、街の中で笑顔で過ごせること」

それが私たちの願いであり、
次のステージへの目標です。



「この街で、退院後も安心して体を動かしてほしい」

その思いから、私たちは病院の外に出て、地域のお祭りに参加したり、アグロガーデンさまの広場で“おひさま体操”を定期的で開催しています。

誰でも気軽に参加できるこの体操は、退院した患者さんが“また会いに来られる場所”でもあり、地域の方との自然な交流が生まれる温かな時間です。

病院のなかで終わるリハビリではなく、街の中で続いていくリハビリへ。私たちはこれからも、地域とともに健康づくりの輪を広げていきます。



イベント
大好き
野瀬病院

地域のお祭りでは「射的」を。

地域の方にお声掛けいただき「のせしゃてき」をいろいろな場所で出店させていただきました。子どもたちに大人気！地域の方との交流のなかで嬉しいお言葉をいただいたり、楽しい時間となりました。



地域のイベントを企画されている皆さま、「野瀬さん、なんかしてくれへん？」とお気軽にお声掛け下さい。お問い合わせは右のページの施設管理課まで！



多目的ホールから見える景色です



野瀬病院 7階「多目的ホール」

本院の理念「愛情・丁寧・親切」の基に、地域の皆さまに親しまれる病院を目指し、地域の皆さまと共に歩んで参りました。

その思いから、2014年新築移転する際にこの多目的ホールが誕生しました。

『地域の方々に“コミュニティ（つながり）の場”』

『入院患者さまの憩いの場』

『ボランティアに励んでいる方々へ活動の場』

などの目的で、地域の皆さまにも開放しております。

コロナ前は年間 150回イベントの開催しておりました。

イベント
たくさん！



みんな
集まれー！！



2025年
兵庫県立大学吹奏楽部コンサート



2025年
西代寺ピアノ
コンサート&法話



昨年、野瀬病院の日常を地域の方々に見ていただきたいという思いから、病院のInstagramをスタートしました。多目的ホールのイベント情報や、病院らしくないInstagramを目指して投稿しています。是非、フォローお願いします。

Instagram



表紙のこの人たち



だーれだ？

オオニシゴウキ ノザワナオヒサ
作業療法士 大西 剛樹 (左)・理学療法士 野澤 直央 (右)

HAL® 腰タイプ自立支援用
電気信号をもとに、患者の動作意思に応じて体幹・下肢の運動をアシストする装着型サイボーグ
腰ハル隊長として活躍する二人。
患者さんへ最新医療を提供中

堀です！！



お気軽に
お問い合わせ
ください

お問い合わせ先
医療法人社団 十善会 野瀬病院
施設管理課 堀

演奏・ボランティア大募集

Tel : 078-641-2424 (代表)

Mail : nose-kanri1@juzenkai-group.or.jp



診療時間	月～木	午前 9:00～12:00 午後 17:00～18:30
	金曜日 土曜日	午前 9:00～12:00
休診日	金曜午後・土曜午後 日曜・祝日	
面会時間	14:00～17:00 日曜・祝日も可能です	

診療時間		月	火	水	木	金	土
午前診	受付開始 8時30分	整形外科 西田 京平	整形外科 江原 豊	整形外科 江原 豊	整形外科 福井 友章	整形外科 中野 直樹	整形外科 江原 豊
	9時 ～ 12時	消化器科 阪川 健	骨粗鬆症専門外来 野瀬 範久	循環器内科 野瀬 貴久	消化器科 阪川 健	循環器内科 野瀬 貴久	循環器内科 野瀬 貴久
午後診	受付 診療時間の 30分前	16時～17時 骨粗鬆症専門外来 担当医			14時～16時30分 循環器内科 福家 啓起		
	受付開始 16時30分	整形外科 担当医	整形外科 野瀬 範久	整形外科 黒田 雄一	整形外科 江原 豊	午後 休診	午後 休診
	17時 ～ 18時30分		循環器内科 福家 啓起	循環器内科 野瀬 貴久	循環器内科 野瀬 貴久		
	泌尿器科 野瀬 隆一郎		泌尿器科 野瀬 隆一郎				

アクセス

JR神戸線・神戸市営地下鉄
新長田駅より徒歩10分
神戸市営地下鉄
駒ヶ林駅より徒歩3分



医療法人社団 十善会
野瀬病院

TEL 078-641-2424 (代表) FAX 078-641-2624



野瀬訪問看護ステーション
つながり

TEL 078-611-3211 FAX 078-611-3212

〒653-0042 神戸市長田区二葉町5丁目1番36号



野瀬まごころ診療所

TEL 078-631-0556 FAX 078-621-0555



野瀬訪問介護ステーション
ゆかり

TEL 078-641-5000 FAX 078-641-2018



居宅介護支援事業所
つながり

TEL 078-641-2222 FAX 078-641-3333



野瀬サービス付き高齢者向け住宅
やっぱりここ

TEL 078-641-6541 FAX 078-641-5541

〒653-0041 神戸市長田区久保町3丁目9-7



つながりが育む地域包括ケア

～困ったときの頼れる“あなた”になるために～

2026年

7月11日

土曜日

神戸国際会議場
(神戸市中央区港島中町6-9-1)

第12回
地域包括ケア
推進
病棟研究大会

大会
ウェブサイト



大会長 | 野瀬 範久 (医療法人社団十善会 野瀬病院 理事長)



野瀬まごころ診療所
通所リハビリテーション (別館)

TEL 078-631-0556 FAX 078-621-0555

〒653-0041 神戸市長田区久保町3丁目9-1

十善会グループHP <https://juzenkai-group.or.jp>

ウェブサイトを
QRコードから

